

## 新技術概要説明資料（1 / 5）

		登録No.	1755		
名称	アクリル止水パネル	収受受付年月日	2022/4/27		
		変更受付年月日			
副題	解放感を保ち、環境を損なわない洪水・高潮対策 アクリル止水パネル	開発年	2015年		
区分	<input type="checkbox"/> 1. 工法 <input type="checkbox"/> 2. 機械 <input type="checkbox"/> 3. 材料 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 製品 <input type="checkbox"/> 5. その他 番号：		4		
分類	1-2-1. 河川／河川海岸				
キーワード	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 安全・安心 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 公共工事の品質確保・向上 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 6. 景観 <input type="checkbox"/> 3. 情報化 <input type="checkbox"/> 7. 伝統・歴史・文化 <input type="checkbox"/> 4. コスト縮減・生産性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 8. リサイクル 番号：		1	8	
			2		
			5		
			6		
国土交通省への登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価（事前・事後）	
	関東地方整備局	2021/11/15	KTK-210013-A	評価未実施	
開発目標（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 省人化 <input type="checkbox"/> 5. 耐久性向上 <input checked="" type="checkbox"/> 9. 地球環境への影響抑制 <input type="checkbox"/> 2. 省力化 <input checked="" type="checkbox"/> 6. 安全性向上 <input checked="" type="checkbox"/> 10. 省資源・省エネルギー <input type="checkbox"/> 3. 経済性向上 <input type="checkbox"/> 7. 作業環境の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 11. 品質の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 施工精度向上 <input checked="" type="checkbox"/> 8. 周辺環境への影響抑制 <input checked="" type="checkbox"/> 12. リサイクル性向上 番号：		1	9	
			4	10	
			6	11	
			8	12	
活用の効果	従来技術名：	コンクリート嵩上げ(胸壁)工			
	1. 経済性	<input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 低下 (-153.09%)	番号： 3 -153.09%		
	2. 工程	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 短縮 (40%) <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 増加 ( %)	番号： 1		
	3. 品質・出来型	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号： 1		
	4. 安全性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号： 1		
	5. 施工性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号： 1		
	6. 環境	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下	番号： 1		
	7. その他	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 解放感が向上(景観性の向上)	番号： 1		
開発体制	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 単独 <input type="checkbox"/> 2(1) 共同研究(民民) <input type="checkbox"/> 2(2) 共同研究(民官) <input type="checkbox"/> 2(3) 共同研究(民学) 番号：		1		
開発会社	東京製綱株式会社	販売会社	東京製綱株式会社	協会名	
問合せ先	技術	会社名：	東京製綱株式会社		住所：東京都中央区日本橋3-6-2 (日本橋フロント)
		担当部署：	エンジニアリング事業部		TEL： 03-6366-7788
		担当者名：	堀 辰嘉		FAX： 03-3278-6870
					mail： <a href="mailto:horitatsuyoshi@okyorope.jp">horitatsuyoshi@okyorope.jp</a>
	営業	会社名：	東京製綱株式会社		住所：東京都中央区日本橋3-6-2 (日本橋フロント)
		担当部署：	エンジニアリング事業部		TEL： 03-6366-7788
		担当者名：	西村 弘敏		FAX： 03-3278-6870
					mail： <a href="mailto:nishimura.hiroto@okyorope.jp">nishimura.hiroto@okyorope.jp</a>
(概要)	<p>近年、高潮・洪水による被害が増加し、対策として背丈の高い護岸壁の設置が増えている。アクリル止水パネルは従来のコンクリート壁と比べ圧迫感が少なく、景観を損なわずに設置する事が可能。嵩上げ部を工場で作ることにより施工日数をコンクリートによる嵩上げと比べ、抑えることが可能である。</p> <p>コンクリートや鋼製の止水板と比べ、アクリル止水パネルは透明な材料であるため、災害時の海や川の状況を確認でき、周辺住民の安全確保に寄与する。</p>				

## 新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

アクリル止水パネル

登録No.

1755

(特 徴)

(長 所)

- ・工場製作により製品化されており、又軽量であるため施工効率が良く現場工程を短縮することが出来る。
- ・据え付けに特別な有資格者が不要で現場工種が少なく作業が煩雑にならずに安全性が向上する。
- ・設置しても圧迫感が少なく景観を損なわない。海や河川の状況を視認でき安全確保に寄与する。

(短 所)

コンクリート嵩上げ工と比較し概算工事費150%となるが、性能や使用目的の違いにより単純比較は出来ない。

(施工方法)

- ①アンカーボルトが施工可能なコンクリート既設壁が配置されている事。
- ②設置予定箇所へのアンカーボルト打設。
- ③アクリル止水パネル保持材(支柱及びアングル材)を設置。
- ④コンクリート壁面と保持材設置面へのシール材充填。
- ⑤アクリル止水パネル設置／固定。

(施工単価等)

1(1). 歩掛りあり (標準)    1(2). 歩掛りあり (暫定)    2. 歩掛りなし

掲載刊行物

建設物価 ( 有 ・ 無 ) 掲載品目 ( )積算資料 ( 有 ・ 無 ) 掲載品目 ( )

その他 (カタログなど)

( )

アクリル止水パネルの設置にあたり直接工事費 10 m 当たりの見積もり明細表を添付資料にて明示しております。

添付資料3 アクリル止水パネル見積書 参照願います。

積算資料等

土木工事標準積算基準

施工管理基準資料等

添付資料4 防潮堤窓(アクリル窓)施工要領書 両側H鋼仕様

添付資料5 防潮堤窓(アクリル窓)施工要領書 両側壁面仕様

上記添付資料をご参照ください。

新技術概要説明資料 (3 / 5)

新技術名称	アクリル止水パネル	登録No.	1755
(適用条件)			
(適用できる条件) 適用範囲：基礎となる構造物が設置された沿岸部防潮堤、河川部堤防。 現場条件：アンカーボルトが施工可能なコンクリート既設壁。躯体天端幅180mm以上、止水壁に設置した際想定される越流水位の水圧に耐えられる事。 自然条件：アクリル止水パネル設置時に障害の無い天候であること。			
(適用できない条件) 適用範囲ではない構造物及び現場条件に満たない既設壁。			
(設計上の留意点) 嵩上げ高さ・作用水圧・風荷重を留意する事。 アンカーボルトの強度・支柱及び支柱基部の強度確認。 面材(アクリル板)の強度確認。			
(施工上・使用上の留意点) 施工上留意点：アクリル止水パネルを支柱に固定する際、六角ボルト・ナットにて固定するが、ナットは海側(河川側)からの固定となる為、海側(河川側)にも人員配置が必要。 使用上留意点：アクリル板表面への過度な接触による傷、枠材の変形など。			
(残された課題と今後の開発計画) 特に無し			
(実験等作業状況) ・水密試験 ・強度試験 ・耐候性比較			
(添付資料) 実験資料等 ・添付資料2アクリル止水パネル水密試験・添付資料1アクリル止水パネル ・添付資料6透光板耐候性比較			
その他			
特許	□1. 有り (番号: ) □2. 出願中 □3. 出願予定 □4:無し	番号	
実用新案	□1. 有り (番号: ) □2. 出願中 □3. 出願予定 □4:無し	特許番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	

## 新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		アクリル止水パネル		登録No.	1755
実績件数		公共機関:	27	民間:	0
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
静岡市役所	R2年5月	平成30年度河第14号二級河川浜川特殊堤改修工事			
静岡市役所	R2年3月	令和元年度水海第2号用宗漁港海岸胸壁整備その2工事			
兵庫県阪神南県民センター	R2年6月	(二)宮川水系宮川 護岸整備工事			
茨城県 鉾田工事事務所	R2年5月	31県単河防 第31-56-127-0-001号 鉾田川護岸嵩上工事(その1)			
神奈川県 横浜川崎治水事務所	H31年2月	平成30年度 河川修繕工事(県単)			
兵庫県洲本土木事務所	H30年12月	津波対策工事			
茨城県 茨城港湾事務所	H30年6月	29国補海岸65-2号 海岸保全施設改修工事(その4)			
大阪府富田林土木事務所	H30年5月	一級河川 落堀川 西橋上部工事その2			
福島県小名浜漁港湾事務所	H29年12月	漁港(交付(再復))工事(海岸堤防)			
名古屋市名東土木事務所	H29年10月	前川4号橋始め5橋補修工事			

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称	アクリル止水パネル	登録No.	1755
 <p data-bbox="228 821 699 860">アクリル止水パネル(両側H鋼仕様)</p>	 <p data-bbox="922 815 1398 854">アクリル止水パネル(両側壁面仕様)</p>		
 <p data-bbox="305 1453 621 1492">両側H鋼仕様施工前後</p>	 <p data-bbox="995 1453 1320 1492">両側壁面仕様施工前後</p>		
 <p data-bbox="264 2084 662 2123">アクリル板衝撃試験実施状況</p>	 <p data-bbox="963 2084 1360 2123">アクリル板水密試験実施状況</p>		